

自治体名	千葉県木更津市
日時	2013年10月18日(金) 18:30～20:30
場所	木更津市民体育館 会議室
出席者	木更津市教育委員会、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、学校体育施設開放運営委員、老人クラブ、小学校児童保護者、16名
テーマ	木更津市における総合型地域スポーツクラブの育成
議事要旨	<p>木更津市では、大規模な宅地開発により人口が年々増加している真舟地区に2014年4月から小学校を新設する。新たな小学校区には、自治会のない地域もあるため、行政は地域コミュニティの醸成と学校体育施設の運営・管理を目的に「総合型地域スポーツクラブ(以下、総合型クラブ)」の立ち上げを計画しており、それについて、関係者から意見を伺った。</p> <p>出席者からの主な意見は以下のとおり。</p> <p>○現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内では2つの総合型クラブ(かねだファミリースポーツ倶楽部・富来田フレンドスポーツ倶楽部)が地域に根づいた活動を展開している。 2004年の富来田フレンドスポーツ倶楽部以降、新たなクラブの設立はない。 学校体育施設の開放は、利用団体により構成される運営委員会が管理している。 <p>○学校体育施設開放における問題点について</p> <ul style="list-style-type: none"> 学区外の団体が利用できるのはいかがなものか。 スポーツ団体も会費や講習会の費用を徴収しているため、学校施設の利用率も徴収しても良いのでは。(現在、利用率徴収はなし) 施設の使用頻度の高い学校と低い学校で差がある。比較的新しい学校施設や人口密集地の学校ほど人気が高い。できれば行政に調整してほしい。 <p>○新たな総合型クラブの設立について</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校が新設されれば、学区外の団体からの利用希望が殺到するのが予想される。クラブ設立のタイミングで新たな運用モデルができないか。 新興住宅地の真舟地区において、総合型クラブを設立し、スポーツを核にしてコミュニティをつくることには賛成である。 地元住民が主体となって総合型クラブを運営してもらいたい。 <p>○全体として</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回の総合型クラブの設立は、活動拠点が確保されている点では非常に良いタイミングである。ただ、総合型クラブを継続的に運営するためには、マネジメントができる人材と指導者の確保が必要である。
まとめ	行政から、2014年4月開校の学校体育施設を拠点とした新たな総合型クラブ設立を視野に入れた検討を進めている。設立にあたっては地元住民の意見を集約しつつ、早急に開設準備に取りかかることなどが確認された。